

SELECTION & SPECIFICATION DATA

塗料のタイプ	二液型エポキシ
一般特性	新型のハイブリッドエポキシで、無溶剤型のパイプライン用塗料。鋼製およびダクタイル鉄製のパイプ外面の、周溶接部、関連部材の防食用に設計された。新設のパイプにも、塗装された既存パイプの補修にも使用できる。硬化が速く、塗膜検査や埋め戻しまでの時間が短い。本製品はハケ・ローラー塗装用グレードで、Polyclad 975 はスプレー塗装用グレードである。
特長	- 指触乾燥時間が短く、塗膜検査までの時間を短縮できる - ハケ・ローラーでの塗装作業性に優れる - 色相を管理することで、適切な混合状態を確保できる - 低温硬化性 (4.4°C) - 耐陰極剥離性に優れる - 一回の塗装で、乾燥膜厚750 ミクロンまで塗装可能 - エッジ部への滞留性能に優れる - 鉄面への付着性に優れる - 既存パイプに塗装されたFBE、エポキシ、ポリウレタン旧塗膜の適切な処理面への付着力に優れる - ハケ、ローラーで塗装可能
色相	ブルー (0100) 特注により、他の限定色が入手可能な場合がある。
仕上げ	セミグロス エポキシ塗料は、日光に曝露されると光沢を失い、変退色が起こり、最終的に白亜化 (チョーキング) する。
下塗り	セルフプライミング性
乾燥膜厚	手工具で塗装する場合の一般的な乾燥膜厚: 508 - 762 ミクロン (20 - 30 ミル) 一回の塗装で1,250 ミクロンを超えないこと。
固形分	容量 99% +/- 1%
理論塗付量	39.0 m²/ L @25ミクロン (1588 ft²/ ガロン @1.0ミル) 1.9 m²/ L @500ミクロン (79 ft²/ ガロン @20.0ミル) 1.3 m²/ L @750ミクロン (53 ft²/ ガロン @30.0ミル) 混合および塗装時のロスを見込むこと。
VOC	供給状態で : 5 g/ L
耐熱性	連続: 93°C (199°F) 断続: 121°C (250°F)
承認	AWWA C210-7 の基準に適合。

下地処理

一般	シャープエッジはすべてR 加工し、研磨ブラストに先立って、デラミネーション、かさぶた、薄片、スラグ、その他あらゆる不具合を是正しておくこと。研磨ブラストに先立って、SSPC-SP 1 に従って表面の脱脂を行う。有機溶剤、アルカリ溶液、蒸気、洗浄剤を溶かした温水、またはその他のもので、ほこり、油脂類、グリースその他を完全に除去できるものを使用する。
----	---

下地処理

鋼材 | SSPC-SP 10 (ニアホワイトメタル仕上げ) 以上のブラスト処理を行う。密で角度のついた62-112 ミクロンの表面粗度を形成する。

PERFORMANCE DATA

すべての試験データはラボ条件におけるものである。現場試験結果は条件によって変わる場合がある。

試験方法	System	結果
ASTM D 2240 ショアD 硬度	乾燥膜厚750-1,000 ミクロン	75-85
ASTM D 2794 耐衝撃性	乾燥膜厚500-750 ミクロン	45 インチ・ポンド (5 ジュール)
ASTM G 95 耐陰極剥離 性 24°C、-1.5 V、28 日間	乾燥膜厚500-750 ミクロン	< 3 mm
ASTM G 95 耐陰極剥離 性 65°C、-1.5 V、28 日間	乾燥膜厚500-750 ミクロン	< 4 mm
ASTM G 95 耐陰極剥離 性 65°C、-3.0 V、7 日間	乾燥膜厚500-750 ミクロン	< 5 mm
ASTM G 95 耐陰極剥離 性 80°C、-1.5 V、28 日間	乾燥膜厚500-750 ミクロン	< 6 mm
CSA Z245.20-10 (12.11) @23°C 柔軟性	乾燥膜厚686-750 ミクロン	合格、1.0°/pd
ウェット付着力、温水浸漬 24 時間	乾燥膜厚500-750 ミクロン	Rating #1
耐薬品性: NACE TM 0174 method-B、24°C、7 日間浸漬	乾燥膜厚500-750 ミクロン	下記参照
耐薬品性: トルエン	乾燥膜厚500-750 ミクロン	合格、影響なし
耐薬品性: 塩化ナトリウム10%	乾燥膜厚500-750 ミクロン	合格、影響なし
耐薬品性: 水酸化ナトリウム10%	乾燥膜厚500-750 ミクロン	合格、影響なし
耐薬品性: 燃料グレードエタノール	乾燥膜厚500-750 ミクロン	合格、影響なし
耐薬品性: 硝酸10%	乾燥膜厚500-750 ミクロン	合格、影響なし
耐薬品性: 硫酸5%	乾燥膜厚500-750 ミクロン	合格、影響なし

混合および希釈

混合	Part B の容器を開け、内容物が一樣であることを確認する。必要に応じてPart B を攪拌する。Part A の容器にPart B を注ぐ。Part B の色相が完全に混合され、色相が均一になるまで混合する。
希釈	色相ごとの内容物の詳細は以下のとおり: グリーン: Part A イエロー (0600)/ Part B ブルー (P100) グレー: Part A グレー (0700)/ Part B (0909) ブルー: Part A ブルー (0100)/ Part B (0909) 希釈は不要である。
混合比	A : B = 4 : 1 (体積比)
可使時間	15 分 (24°C) * 本製品の塗装に関する一般的な指針である。塗装現場の状況によっては、望ましい結果を得るためにはこれらの指針の変更が必要な場合もある。

塗装機器に関する指針

以下は、本製品を塗装する場合の塗装機器に関する一般的な指針である。塗装現場の状況によっては、望ましい結果を得るためにはこれらの指針の変更が必要な場合もある。

ハケ・ローラー（一般）

塗料を混合し、即座にパイプ表面に注ぐ。ハケやローラーで塗料を配り、望ましい膜厚に塗装する。膜厚測定はウェットゲージで行う。

塗装条件

条件	塗料温度	被塗面温度	気温	湿度
最低	18°C (65°F)	4°C (40°F)	-7°C (20°F)	0%
最高	38°C (100°F)	43°C (110°F)	43°C (110°F)	90%

被塗面温度が露点を上回っていれば塗装できる。被塗面温度が露点を下回って結露が起こった場合は、下地処理の終わった面にフラッシュラストが発生し付着力の低下に繋がることもある。

硬化条件

被塗面温度	ハンドリング硬化	指触乾燥	最大塗り重ね可能時間
2°C (35°F)	15 時間	6 時間	12 時間
10°C (50°F)	13 時間	3.5 時間	6 時間
24°C (75°F)	3 時間	1 時間	4 時間
32°C (90°F)	1.5 時間	0.75 時間	2 時間

最大塗り重ね時間を超過した場合は、塗り重ねをする前に被塗面の研磨を行う必要がある。中程度の (60-80) グリットのサンドペーパーを使用するか、スリーブブラストを行って表面を粗くする。塗り重ねや補修を行う前に、研磨を行った面の清掃を行う。「親指の爪の硬さ」が得られた状態であれば、埋め戻しが可能である。塗膜面を親指の爪で押しても永久的な圧痕を残すことができない場合に、「親指の爪の硬さ」が得られた、と定義される。

清掃および安全情報

清掃	#2 シンナーかVOC 対象外の#225E シンナーを使用する。漏出時は、地域の法令に従って回収、廃棄する。
安全情報	このデータシートとSDS に記載されたあらゆる安全衛生情報を読み、これに従う。通常の作業と同様の安全対策を講じる。
換気	本製品は無溶剤エポキシであるが、タンクライニングとして使用される場合あるいは密閉された場所で使用する場合、作業中および作業後に塗膜が硬化するまで、換気を行うのが通例である。換気が適切に行われている場合は、保護具等は最低限のものでよい。
警告	本製品を引火性溶剤で希釈した場合、火花や裸火から遠ざける。米国電気工事規程に従って製造され、接地してある電気機器・設備を使用する。爆発の危険がある場所では、作業者は非鉄工具を使用し、導電性で火花を発生しない靴を着用する。

荷姿、取扱および保管

保存可能期間	Part A & B: 製造後12 ヶ月 未開封で保管条件に従った場合。
保管条件	屋内に保管すること。
梱包重量	2 リットルキット (0.53 ガロン): 3.9 kg (8.5 ポンド)

Polyclad 975 H

製品データシート



荷姿、取扱および保管

保管温度および湿度 | 温度: 4-43°C (40-110°F)
相対湿度: 0-90%

引火点 (セタ密閉式) | Part A: > 96°C (205°F)
Part B: > 96°C (205°F)

付記事項

当社の知る限り、ここに記載された技術データは、発行日の時点で真実かつ正確であり、事前の通知なく変更される場合があります。ユーザーは、仕様の指定や注文を行う前に、カーボライン社（以下、当社）に連絡して正確性を確認する必要があります。正確性は、明示または暗示を問わず、一切保証されません。当社は、当社の製品が、適用可能な当社の品質管理手順に従って製造されたものであり、製造上の欠陥がないことを保証します。本保証は、製品が以下の条件を満たさない場合、無効となります。(1) 当社の仕様書に従って塗装されていない場合、および/または (2) 通常の使用条件下で適切に保管、硬化、使用されていない場合。当社は、製品の使用に起因する適用範囲、性能、負傷、または損害について一切の責任を負いません。保証期間中に当社の担当者が検査した結果、本製品が規定通りに機能していないことが判明した場合、当社の唯一の義務は、当社の単独の選択により、欠陥があると証明された当社製品を交換するか、または購入代金を返金することであり、どちらを選択するかは当社が決定します。当社は、その他の損失または損害に対して責任を負わないものとします。本保証は、以下を除外するものとします。(1) 製品の塗装または除去にかかる労力および人件費および費用、および (2) 明示または暗示による保証違反、過失、厳格責任、またはその他の法的理論に基づくか否かを問わず、付随的または派生的損害を除外します。当社は、明示または暗示、法およびその運用、その他を問わず、商品性および特定目的への適合性を含め、その他のいかなる種類の保証または保証も行わないものとします。上記の商標は、特に記載のない限り、すべて Carboline International Corporation の所有物です。本製品データシートの全文およびそこから派生する文書は英語で作成されており、法的効力は英語版が優先するものとします。